

第2回 認知症高齢者の生活の質向上のための学際的シンポジウム

開催日時：2016年3月1日（水） 10：00～17：00

開催場所：近畿大学東大阪キャンパス BLOSSOM CAFÉ ルームA

10：00～10：05 開会の辞

10：05～10：10 近畿大学 Core 研究「認知症高齢化社会の質の向上のための
医工文理アプローチによる研究(DoIK)」の概要 近畿大学生物理工学部 木村 裕一

<第1部>

認知症早期発見・早期治療に向けた研究

10：15～10：55 アルツハイマー病の初期分子機構と分子シミュレーション 近畿大学生物理工学部 宮下 尚之
～治療薬創薬に向けて～

10：55～11：35 非接触・無拘束計測を用いた疾病の徴候検出について 近畿大学理工学部 岡田 志麻

11：35～12：15 陽電子断層画像(PET)を用いた認知症早期画像診断に 近畿大学生物理工学部 木村 裕一
関する研究状況

12：15～13：15 休憩

<第2部>

超高齢社会におけるソーシャルキャピタル向上のための支援体制創出に向けた研究

13：15～13：20 グループの主旨説明 近畿大学総合社会学部 佐藤 望

13：20～13：30 「認知症高齢者や家族を地域で支えるために」 近畿大学医学部 花田 一志

13：30～13：40 「家族のできる支援 代理意思決定」 近畿大学総合社会学部 塩崎 麻里子

13：40～13：50 「社会・制度のできる支援 成年後見制度」 近畿大学法学部 西内 祐介

13：50～14：00 「わが国における認知症ケアの倫理」 近畿大学総合社会学部 佐藤 望

14：00～14：10 「地域社会のできる支援 ソーシャルキャピタル」 近畿大学総合社会学部 田中 晃代

14：10～14：40 「地域のソーシャルキャピタル向上に向けた 生野区まちづくりセンター 木村 和弘
『生野区まちづくりセンター』の試み・支援体制」

14：40～15：00 休憩

<第3部>

ワークショップ

地域で暮らす認知症高齢者やその家族を支援するための体制づくりに関わる問題の共有と議論

15：00～16：30 意見交換会 司会進行 近畿大学総合社会学部 田中 晃代

16：30～16：45 意見の共有と全体での議論

16：45～17：00 シンポジウム総括ならびに開会の辞